

令和8年度

兵庫県立視覚特別支援学校

支援部

アイ・あい だより



7月号

暑くなってきました。今年は、7月19日（日）が夏の土用の入りだそうです。夏の土用は、1年の中で最も暑さが厳しいとされる時期にあたるため、江戸時代にはこの期間の丑の日を「土用の丑の日」と重視し、柿の葉などの薬草を入れたお風呂に入ったり（丑湯）、お灸をすえたり（土用灸）すると夏バテや病気回復などに効き目があるとされていました。



そして、7月26日（日）は、土用の丑の日。うなぎを食べると夏バテをしないといわれています。実はこの風習、江戸時代の万能学者であり、発明家でもある平賀源内が仕掛けたものだったようです。元々この日に「う」のつくものを食べると病気にならないという言い伝えがありましたので、「う」のつく食べ物＝「うなぎ」として定着したようです。熱中症対策も忘れずに夏を楽しんでください。



弱視教育研修会

日時 令和8年8月4日（火）9：40～12：00

対象 小中学校等に在籍する弱視児童生徒にかかわる教職員
弱視教育に関心のある教職員
本校教職員

内容 講演 「弱視教育の基礎基本」
講師 鈴木英隆 先生
元奈良県立盲学校教諭
鳴門教育大学 非常勤講師



場所 兵庫県立視覚特別支援学校 食堂

申込 FAX、郵送、メールのいずれかでお申し込みください。
メール： kenritsu-svn-info@hyogo-c.ed.jp
記載内容 ①お名前②ご所属③連絡先電話番号④メールアドレス
(7月24日（金）締め切り)

※駐車場は、ありません。公共交通機関か近隣のコインパークをご利用ください。

TOPICS 視覚に関する支援機関

認定 NPO 法人 神戸アイライト協会

〒652-0802 神戸市兵庫区水木通2丁目1番9号 中山記念会館内
電話:078-531-6340

活動内容

- 1 相談(医療・福祉機関との連携)
ロービジョン・視覚障害に関する相談を受け付けています。
眼科患者さんや医療・福祉機関からの相談も対応いたします。
用具の紹介や指導、提供も行っています。
- 2 訪問
白杖(神戸市、伊丹市)での歩行指導を行います。
- 3 通所
パソコン、点字などの通所講習があります。通所施設も運営しています。
- 4 講師・スタッフ派遣
視覚障害者ガイドヘルパー養成講習、ボランティア講習、音声パソコン講習などの講師・スタッフ派遣を行います。
- 5 各種イベント開催
パソコン講習会、用具展示紹介、相談会、交流会、シンポジウム、ボランティア講習、コンサートなどを開催します。



●ロービジョンフロアを中山記念会館2階に開設しています

ロービジョンフロアではルーペ、拡大読書器など見えない・見えにくい人に便利な用具をそろえています。スタッフ（専門相談員）がお話をお聴きし説明いたします。

神戸市視覚障害者福祉協会

〒650-0016 神戸市中央区橋通3丁目4番1号 神戸市立総合福祉センター内
TEL 078-371-6245



活動内容

神戸市内で視覚に障害を持ち、見えない・見えにくい状況の中、解り合える仲間と日常生活や福祉の情報を共有し、孤立することなくユニバーサルな共生社会を目指して活動しています。文化・スポーツ・教養と、一緒に活動していきましょう。

- 1 用具販売 健康管理、読書支援システム、文房具、点字器、点字用紙、その他
商品については 078-371-6245 または メールでお問い合わせください。ご来店をご希望の方も上記番号へお問い合わせください。
- 2 部活動 各種イベント 女性部、青年部、老人部、文化部、スポーツ部、あはき部 etc
多くの部に分かれ活動しています。ご入会、ご質問等、随時承ります。お気軽にお問い合わせください。
- 3 同行援護 神戸市内に在籍・在住しておられる視覚障害者の安全・安心に外出していただけることを目的に優秀なヘルパーを揃え同行援護(ガイドヘルパー派遣)を実施しております。

